

会務報告

おしらせ

第20回日本作業行動学会学術集会

2010年度の研究会は、名称を改めて、第20回日本作業行動学会学術集会として、以下の要領で開催します。

場所：鹿児島大学医学部鶴陵会館
(〒890-0075 鹿児島市桜ヶ丘8-31-1)

日時：平成22年9月4日(土)～5日(日)

大会長：岩瀬義昭先生
(鹿児島大学医学部保健学科教授)

プログラムは、現在、構築中です。

一般演題を募集します。発表希望者は1200字程度の要旨を、2010年8月10日(火)必着で申し込むようご準備下さい。次号で、詳細をお知らせします。発表は口頭発表のみで、発表時間10分、質疑応答5分です。発表は倫理的原則に則り、人権や著作権の遵守に努めて下さい。発表申込者には口頭発表に関する注意事項をお知らせします。

MOHO発表30周年記念研究会 in Chicago

人間作業モデル(MOHO)は最初に1980年の9月から12月に、*American Journal of Occupational Therapy* に発表されました。その内容は本誌で翻訳され、前号で最終回になりました。今年は発表されてから30年を迎えるのを記念して、2010年1月13日に講演会が、14日と15日には国際学会が、イリノイ大学シカゴ校で開催されました。

首都大学東京大学院人間健康科学研究科の山田孝教授および首都大学東京の5名の大学院生が参加しました。

1月13日には、精神科領域の講演会で、「精神健康ケアにおける作業療法の役割を強化するための戦略～イギリスから学ぶもの」と題して、イギリスの精神科作業療法を強化するためのビジョンと計画(Forsyth)、政策の流れ(Melton)、例(Morley)が提示されました。

1月14日と15日には「理論で考えること:実践を

改善することの意味」と「作業中心とクライアント中心の実践の展開」というテーマで、初めての国際学会が開催されました。

初日は「特権とともにもたらされる責任を果たすこと」(Forsyth)、「実践家に用いられる理論のレベル」(Melton)、「知識の選択と理論の利用」(Lee)、「小児作業療法でのMOHOの適用に対する作業療法のリーズニング」(O'Brien)、「MOHOSTに基づく精神科のケアの開発に関する経験的アプローチ」(Morley, Kielhofner, Taylor)などの演題が発表されました。2日目は「痴呆の高齢者の日々の作業における意志の現象学的研究」(Raber)、「多発性硬化症者の自己効力感の低下」(Peterson)、「臓器移植のレシピエントの習慣化の理解に対する役割チェックリストの使用」(Scott)、「児童版作業に関する自己評価(COSA)の社会的妥当性を確認するための複合的方法の使用」(Kramer)、「短縮版児童用作業プロフィール」(SCOPE)の臨床的利用を決定するための複合的方法を用いた研究と実践の結びつきを発展させる評価」(Bowyer, Lee)、「小学3年生と4年生の健康な身体的活動と栄養を促進する意志に標的を当てること」(O'Brien, Taylor)などの臨床的な話題が提供されました。

なお、この国際学会(研究会)は来年度も開催される予定です。しかし、日程に大学入試センター試験が実施される週末が含まれているため、日本からの参加は支障があるので、善処してくれるように申し出ました。来年は1週間前に開催を移動してくれるようです。皆さん、来年はシカゴに行きましょう。(山田 孝)

人間作業モデル講習会の開催

以下のように、人間作業モデル(MOHO)講習会を開催します。参加希望の方はホームページから研究会事務局に申し込んで下さい。今年度から、人間作業モデル講習会を1日コースと2日コースに分けて実施することにしました。

参加費は2日間の場合は会員9,000円、非会員11,000円で、1日間の場合は会員5,000円、非会

員 7,000 円です。なお、これまでに受講されたことのある方はリピーター割引として 2 日間では 3,000 円引きで、1 日では 1,500 円引きで受講することができます。

<関東・神奈川>

3月27日(土)~28日(日)に、神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)と笹田哲先生(神奈川県立大学リハビリテーション学科)の予定です。

<東京・東部>

4月10日(土)~11日(日)に、首都大学東京健康福祉学部(荒川キャンパス)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)と笹田哲先生(神奈川県立大学リハビリテーション学科)の予定です。

<北海道・札幌>

4月24日(土)~25日(日)に、北海道大学医学部保健学科(札幌市北区北12条西4丁目)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)と村田和香先生(北海道大学医学部保健学科)の予定です。

<九州・福岡>

5月29日(土)~30日(日)に、麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)と笹田哲先生(神奈川県立大学リハビリテーション学科)の予定です。

<東北・秋田>

6月26日(土)~27日(日)に、秋田大学医学部保健学科(秋田市本道 1-1-1)で開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)と石井良和先生(秋田大学医学部保健学科)の予定です。

<北陸・金沢>

8月8日(日)に、初めての1日講習会を金沢で開催します。会場は県立中央病院(金沢市鞍月東 2-1)で、講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)の予定です。

なお、人間作業モデル講習会を自分の地域で開催してほしいと希望する方は、研究会事務局までお知らせ下さい。事務局ではお申し出のあった方と関係者と協議して、講習会の開催を前向きに検討したいと思います。事務局の e-メール・アドレスは objjim@jsrob.org です。

人間作業モデル講習会の後援

<北海道・釧路>

7月31日(土)~8月1日(日)に、(社)北海道作業療法士会の主催による MOHO 講習会を後援します。北海道釧路市内で開催予定です。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)と村田和香先生(北海道大学医学部保健学科)の予定です。詳細は(社)北海道作業療法士会のホームページをご覧ください。

人間作業モデル事例検討会の開催

4月4日(日)に、**東京東部**地区第46回を、首都大学東京健康福祉学部(荒川区東尾久 7-2-10)で、13時30分から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)で、事例の提示の講義があります。世話人は小林法一先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)です。参加費は1,500円(学生1,000円)です。

4月18日(日)に、**九州**第14回を、麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で、10時から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)で、評価 MOHOST の実施法に関する講義があります。世話人は青山克美、近藤昭彦両先生(麻生リハビリテーション専門学校)です。参加費は1,500円です。

5月16日(日)に、**近畿**第19回を、関西学研医療福祉学院教室(奈良市右京 1-1-5)で、13時から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)で、評価法役割チェックリストの実施法についての講義があります。世話人は大松慶子先生(関西学研医療福祉学院)です。参加費は3,000円(学生1,000円)です。

5月23日(日)に、**東京西部**地区第47回を、専門学校社会医学技術学院(小金井市中町 2-22-32)で、13時30分から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)です。世話人は鈴木憲雄先生(専門学校社会医学技術学院)です。参加費は1,000円です。なお、午前10時から12時に評価法の講義があり、参加費は1,000円です。

Mar. 2010

6月6日(日)に、**神奈川**第19回を神奈川県立保健福祉大学(横須賀市平成町 1-10-1)で、13時30分から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は笹田哲先生(神奈川県立大学リハビリテーション学科)です。参加費は1,500円です。

6月20日(日)に、**浜松**第8回を、首都大学東京大学院人間健康科学研究科(荒川区東尾久 7-2-10)で、13時30分から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は野藤弘幸先生(浜松大学保健医療学部)です。参加費は3,000円(学生1,500円)です。

7月11日(日)に、**東京東部**地区第48回を、首都大学東京大学院人間健康科学研究科(荒川区東尾久 7-2-10)で、13時30分から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)で、評価の実施法に関する講義が

あります。世話人は小林法一先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)です。参加費は1,500円(学生1,000円)です。

7月18日(日)に、**九州**第15回を、麻生リハビリテーション専門学校(福岡市博多区東比恵 3-2-1)で、10時から17時まで開催します。講師は山田孝先生(首都大学東京大学院人間健康科学研究科)で、評価の実施法に関する講義があります。世話人は青山克美、近藤昭彦両先生(麻生リハビリテーション専門学校)です。参加費は1,500円です。

このほかに、北海道作業行動研究会でも、**MOHO** 事例検討会を行っています。世話人・講師は村田和香先生(北海道大学医学部)です。参加費は500円ですが、研究会に入会する必要があります。入会金は1,000円です。日程は以下のホームページをご覧ください。

研究会のホームページで研修会情報をご覧ください。ただ、詳細な情報を得て、ご参加下さい。